



2025年11月 7 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 カ チ タ ス

代表者名 代表取締役社長 新井 健資

(コード番号：8919 東証プライム市場)

問合せ先 取締役管理本部長 横田 和仁

(TEL 03-5542-3882)

**通期業績予想の修正並びに剰余金配当（中間配当）及び
期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ**

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2025年 5 月 9 日に公表いたしました2026年 3 月期通期連結業績予想並びに剰余金の配当及び期末配当予想を下記の通り修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

(1) 2026年 3 月期の連結業績予想数値の修正 (2025年 4 月 1 日～2026年 3 月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり当期 純利益
前回発表予想(A) (2025年 5 月 9 日発表)	百万円 146,000	百万円 16,200	百万円 15,700	百万円 10,800	円 銭 138.11
今回修正予想(B)	147,500	17,800	17,300	11,900	152.11
増減額(B－A)	1,500	1,600	1,600	1,100	—
増減率(%)	1.0	9.9	10.2	10.2	—
(ご参考) 前期実績 (2025年 3 月期)	129,537	14,222	13,876	9,550	122.22

(2) 修正の理由

物価上昇、及び環境規制の強化に対応するための原価上昇を背景に新築住宅の取引価格が高騰している昨今の不動産市況において、従来より当社グループが提供する中古住宅の価格競争力が上昇いたしました。このような中、当社グループでは、生活コスト上昇に対応するために低価格帯の住宅を提供するなど、お客様のニーズに合わせた住宅を提供した結果、業績が好調に推移しております。下半期以降についても業績が好調に推移することが見込まれるため、2026年 3 月期の通期連結業績予想を修正いたします。

2. 剰余金の配当（中間配当）及び配当予想の修正について

（1）剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2025年5月9日公表)	前期実績 (2025年3月期中間)
基準日	2025年9月30日	同左	2024年9月30日
1株当たり配当金	39円00銭	35円00銭	28円00銭
配当金総額	3,051百万円	—	2,189百万円
効力発生日	2025年11月26日	—	2024年11月26日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

（2）配当予想の修正

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	35円00銭	35円00銭	70円00銭
今回修正予想	—	39円00銭	78円00銭
当期実績	39円00銭	—	—
前年実績 (2025年3月期)	28円00銭	28円00銭	56円00銭

（3）修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しております。剰余金の配当については、中長期的な事業発展のための内部留保を確保しつつ、安定的な配当を継続することを基本方針としております。また、連結業績に連動した利益還元をすべく、連結配当性向50%以上とし、年間の配当金合計が前年度以上とする累進配当制度を株主還元の方針としております。

本年度につきましては、上述の通り当初の業績を上回って推移することが見込まれることから、配当性向50%以上とする方針に基づいて当初計画から増額を行うことといたしました。

この結果、2026年3月期の中間配当金は1株当たり39円、期末配当予想は1株当たり39円となり年間配当金予想が1株当たり78円と、直近予想1株当たり配当額から8円増配を予定しております。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実績の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上